



愛をありがとう

校長 木村 已典



先月の学習発表会には、大変多くの皆様にご来校いただきました。心より感謝申し上げます。どの学年も素晴らしい表現活動を発表することができました。今年度は特に子ども達の発想を活かし、子ども達の話合いの中で内容を深めていった練習の取り組みが印象的でした。努力と工夫が伝わる発表であったと自負しております。

冒頭のタイトルは、6年生の「夢から醒めた夢」の最後に、全員で歌った歌の歌詞。以下は感動の一場面です。

一日だけの約束で、ピコは交通事故で命を落としたマコと入れ替わり、幽霊になります。霊界空港のできごと。闇の国行きの黒いパスポートと光の国行きの白いパスポート。人のために思い、人のためにがんばること。それが黒いパスポートを白いパスポートに変える方法。闇の国行きの霊界の人々は、真のやさしきで、ピコのために力を尽くします。「愛をありがとう、やさしきをありがとう」、霊界に心の歌が広がります。約束の時間、ピコがこの世に戻ると、マコのお母さんが「二度と会えないでしょう、もう離さない、誰にも渡すもんですか。」とマコを引き留めます。「友達を裏切るなんてできない」と、マコ。そして母は気付きます。その行為がいかに恥ずかしいことだったかを。ピコとマコ、二人の歌声はみんなの心を温かくします。心が一つになります。いろいろな苦しみや悲しみを背負ったたくさんの方の心。生きてくても生きられなかった子ども達の心。ピコはきっと知ったことでしょう。生きることの素晴らしさを。

このメッセージは、参観された皆様にはではなく、演じる自分自身に向けられたものと考えます。この舞台は、あくまでも人間のもつ心の強さと優しさ、考える力が困難に打ち勝つための源であること、そして、友とかかわることでその力が何倍にもなることを子どもたちが、確かめ合う場であったのです。

どの学年にも、人間の知恵、生きる勇氣、信頼、生命の尊厳、夢・希望と、メッセージがありました。『モノ』や『情報』に包まれる幸せ』が大きく変化し、『心の豊かさの幸せ』に置き換えられています。もちろん、現在の情報社会の恩恵は計り知れませんが、AIに代表されるような情報化社会がいくら発達しようとも、人間社会の根幹は人と人とのコミュニケーションです。携帯やメールの顔の見えない会話ではなく、互いの顔と顔を突き合わせる会話が必要です。友達や先生、近所の方々との会話、「芸術・文化との出会い」が大切です。本・絵画・音楽などの芸術や、自然や文化などの本物との出会いを子どもたちの身近におかなければなりません。

学習発表会の取組の中で育んだ力は、自分の感情や行動をコントロールできる力にもなることと信じます。

2学期、まとめの12月です。引き続き、皆様の温かい励ましをどうぞよろしくお願いいたします。

\*\*\* \*\* やさしさをありがとう!

6年生の劇が表現した思いは、学校生活のそこそこに見付けることができます。ぜひとも、皆さまにお伝えしたい優しさがあります。本物の優しさは強い心の中に育つものだと学ばせていただいたできごとです。

『決断しだいですべてが変わる』6年生中納健治さんの今年の夏休みの自由研究のタイトルです。彼は、ヘアドネーション(病気などにより髪を失った人が使用する医療用かつらの材料として、切った髪を寄付する取り組み)に賛同し、4年生の時髪を伸ばし始めました。30cmに達しなければ、役には立たないため2年間にわたっての取り組みでした。「あの子はなぜ髪を伸ばしているのだろうか」と不思議に思った方もいらっしゃるのではないのでしょうか。学習発表会后、目標に到達し、さっぱりと短いヘアスタイルに変身した中納さん。提供された髪に助けられた患者さんがどこかにおられると思うと、心が温かくなります。「髪を長くしていることで、いやなことを言われたことはないか」と質問してみましたら、「あるけれど、自分はまちがったことをしているわけではないので、まったく気にしませんでした。」との答え。小学生ながらの凛とした態度を嬉しく思います。中納さんの他にも、この活動に賛同した6年生や保護者の方もいらっしゃるとうかがっています。皆さまの志に深く感銘を受けました。

『 43年間、毎日の菊作り 』

今年も玄関を飾ってくださった元PTAの皆様のご団体「ふらっと会」による大輪の菊。私たちにとって、楽しみな年中行事ですが、なんと43年間継続されている活動です。しかも、中心となっている代表の内藤陽子さん(現在、お孫さんが在学中です。)は、発足以来の会員とのこと。会員の皆様は、綺麗な菊を咲かせるためには、春から開花の秋まで、ほとんど毎日学校に通って作業をされます。「子どもたちの情操教育のために」との思いから。まさに継続は力、頭が下がります。ふらっと会の皆さまの優しさに心から感謝いたします。

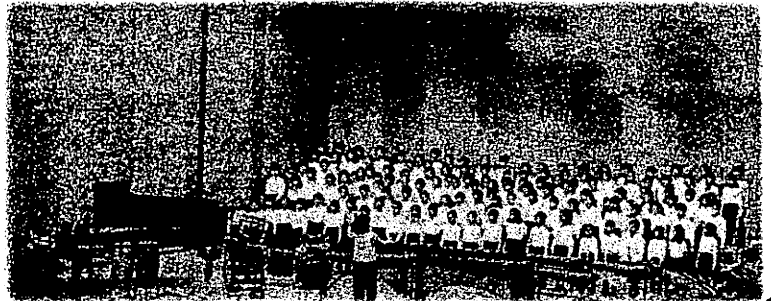
## 連合音楽会

音楽専科 前田 圭子

10月23日、きゅりあん大ホールで、136人の4年生が気持ちを一つにして、音楽の発表をしてきました。楽曲は合唱「With You Smile」と合奏「真夏の夜の夢」。2学期に入ってから約1ヶ月半、急ピッチで仕上げるために夢中になって取り組みました。「With You Smile」のピアノ伴奏は4年生にとっては難易度の高いものなのですが、夏休み明け、3人もの児童が見事に弾きこなしてくれました。小さな体と小さな手で…!!その半端ない努力には脱帽でした。3人もの伴奏者に恵まれ、警沢な環境でスタートした授業では、空の青や海の蒼…様々な「あお」を思い描く事から始まりました。青空のもっと先の広大な宇宙や人類未踏の深海にまで思いを馳せてこの曲のスケールの大きさを感じ取ったり、各自にとって最も身近で大切な存在であるものに心を寄せたりしながら、歌声を作りあげていきました。

合奏は爽やかな曲調の合唱とは真逆で、アップテンポで情熱的な演奏が求められます。其々、違うリズムを合わせた時に生まれる複雑さや面白さを味わいながら、練習に取り組みました。まずは個人練習、一人一人が正確なリズムで演奏する事、次にパート毎にピッタリと合わせる練習、休み時間や放課後には楽器担当者が集まって練習…と、ジグソーパズルのピースをあちらこちらで組み合わせていく様な作業を進めていきました。これだけの人数が全員揃って練習できる場所はなかなか確保できないので、全体の合わせ練習は、本番一週間前からです。全部のピースが揃って全体像が初めて見えた時は、思わず「おおッ!!」と皆の心が躍りました。

連合音楽会当日は、舞台一杯の4年生が、ドキドキする心を抱えながら全力を出してパワー溢れる演奏をすることができました。夏休み明けから本番までの過程で、136人、136通りの取り組み方があったと思いますが、誰もが心に残ったもの、身についたものがあつたのではないのでしょうか…!?その一つ一つ、どれもが貴重で尊いものだと思っています。この経験を次なる一歩に繋げてくれることを信じています。



## 学習発表会を終えて

5年担任 岡崎 真由美



今年の学習発表会は、「皆で一致団結して 最高の学習発表会にしよう」というスローガンに向かい、各学年で子どもたちのアイディアをたくさん取り入れながら創り上げた発表会でした。発表する子どもたちの様子で印象的だったのは、一人一人の表情です。どの子ども生き生きとした表情をしていたのが忘れられません。先生や友達と話し合いながら考えたこと、大きな声が出せるように何

度も練習したこと、うまくいかないことがあっても、励まし合いながら頑張ってきたこと、発表が完成するまでの過程でたくさんを経験し、積み重ねてきたことが伝わってきて、胸がいっぱいになりました。みんなで一つの目標に向かって創り上げていくという経験は、学校の中だからこそできるとても価値のあるものだと感じます。一生懸命に頑張る子どもたちの姿は、本当に素敵で、尊いものだという改めを感じた学習発表会でした。多くの保護者、地域の皆様のご参観ありがとうございました。

# 新東京歯科衛生士学校による「歯磨き指導」

養護教諭 近藤 千絵

11月6日(火)に、新東京歯科衛生士学校の方々にお越しいただき、1・3・5年生を対象に「歯磨き指導」を実施しました。歯科衛生士の方々には、導入の部分で視覚に訴える教材を用意したり、クイズを行い児童の気持ちを引き付けていたり様々な工夫を通して、歯みがきの必要性を伝え、染色剤を使用していました。歯ブラシの部位の名前や、歯ブラシの使い方等も教えていただき、児童にとっていい体験になったと感じています。

児童の感想でも、「ちゃんと磨いているつもりなのに、汚れていてびっくりしました。」の声が多かったです。磨いている「つもり」ではなく、「磨けた!」「歯ブラシが歯に届いた!」とわかることが大切だと思います。歯は目に見える健康と言われています。ご家庭でも一緒に歯磨きに取り組んでいただければと思います。学校では、昼食後の「ぶくぶくうがい」にこれからも取り組んでいきます。



## ニチレイフーズ出張工場見学

3年担任 笹本 聡子

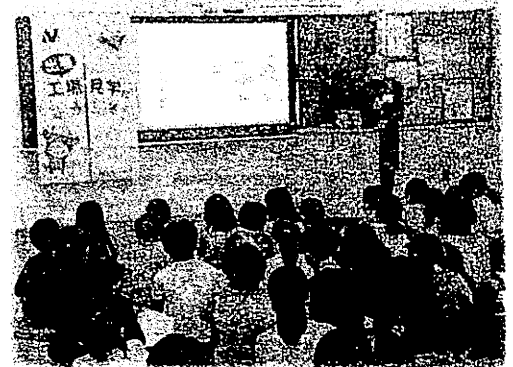
11月2日(金)に社会科の「工場働く人と仕事」の学習で、ニチレイフーズさんに出張授業を行っていただきました。

チャーハンや今川焼がどういう過程を経て家庭に届くのかについて、実際に作業している様子やクイズを交えながら、分かりやすく教えていただきました。

実際に作っている様子を映像で見た時には、「すごい!」と声上がるほど機械の速さと正確さに驚いていました。

そして、衛生面やセキュリティ面では、かなり厳重にチェックを行い、徹底していることが分かりました。

出来上がった商品が大丈夫かどうかを最終確認するなど、みんなに安心・安全な食品を届けるためにいろいろな工夫があることを知りました。今回の出張工場見学を通して、工場働く人の努力や願いについて学ぶことができました。



## 食育授業 ～乾物で食卓を豊かに～

家庭科専科 木村ひとみ



6年生が家庭科の時間に、乾物について勉強しました。

日本は豊かな自然に恵まれているため、昔から山の幸、海の幸で作られていた『乾物』が多くあります。

昔は、今のように冷蔵庫もトラックもなく、保存も輸送も難しかったため、食材がとれた時、とれた場

所でしか食べることができませんでした。そこで、食品を長期間保存できるように乾燥させて『乾物』としたのです。

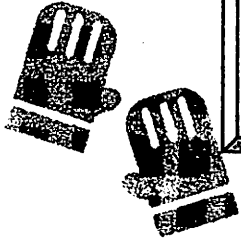
保存ができるようになるだけでなく、うまみも栄養も凝縮され、水で戻すだけで食べられるので非常食としても便利です。日本だけではなく世界中にいろいろな乾物があります。今回は、イタリア料理のシェフに教えていただき、イタリアの乾物を使って本格的なパスタを作りました。



年間重点生活目標「正しい姿勢を意識して生活しましょう！」

今月の生活目標

生活のめあて	学校や自分のものを大切にしましょう
保健のめあて	冬を健康に過ごしましょう
給食のめあて	食後の休養を取りましょう。



## ★12月の行事予定

資源回収	12月12日
エコキャップ回収	12月14日
校庭解放	12月 28日・16日

日付	曜	主な行事	日付	曜	主な行事
1	土	安全指導	17	月	全校朝会 B時程
2	日		18	火	社会科見学 (6年)
3	月	全校朝会	19	水	
4	火	りんご教室 (5年)	20	木	フレンドタイム
5	水	午前授業	21	金	社会科見学 (5年) 給食終
6	木		22	土	
7	金	児童集会 委員会	23	日	天皇誕生日
8	土	PTAおもあつき会	24	月	振替休日
9	日	区内一斉防災訓練	25	火	終業式 大掃除 午前授業
10	月	全校朝会 B時程	26	水	冬季休業日開始
11	火		27	木	
12	水		28	金	
13	木	大森貝塚発表会 (4年)	29	土	
14	金	児童集会 フレンドタイム クラブ見学 (3年)	30	日	
15	土		31	月	
16	日				

### ユニセフ募金にご協力お願いします

日にち：12月4・5・6日 (3日間)  
 時間：8:00~8:15  
 場所：6年生玄関

## 生活指導 物を大切にしよう!

生活指導部 木村ひとみ

現在、私たちの周りには「モノ」があふれています。壊れた物を直して使うより、新しく買い換えた方が安くつくことも多いです。物が豊かになって生活が便利になったことで忘れてしまいがちな「もったいない」のこころ。豊かな心を育てるために、今一度、物を粗末にしていなか振り返らせたいものです。

### ※お願い※

貸し出し用の上履きが足りません。小さくなって使わなくなった上履きがあったら、学校に寄付していただくと助かります。特に、20cm~23cmのものを募集しています。

## リレーコラム「かかわる、創る」

3年担任・体育主任 中村 香織

「かかわる」ことについて考えてみました。

休み時間など、子どもたちの遊びで、コミュニケーションの仕方を見ていると、お互いに協力したり、応援したり、共に支え合う中で、子どもたちが成長しているのを感じます。体育の授業には、チームで作戦を立てたり、クラスの友達を応援したりする場面があります。その意味では、子どもたちにとって、体育は大事なコミュニケーションのツールだと思います。国語や算数も生きていく上で重要な教科ですが、“人とのかわり”といった面では、体育はスムーズに育めると感じます。

スポーツこそ、人間関係を育む絶好の機会です。一緒に体を動かしている時は、言葉を交わさなくても不思議と心が通じ合います。校内でも品川区で作成したワンミニッツエクササイズを推進しています。家族で取り組める運動が紹介されています。寒くなってきている時こそ、ぜひ親子で体を動かし、かわりあいながら、コミュニケーションを深めて欲しいと思います。